

上田市

平和心メッセージコンサートひろく

上田市長瀬の(福)まるとこ福祉会きらりホールでこのほど「平和の心メッセージコンサート」を開催。小学3年生から96歳の高齢者までが「平和な世界」「支え合う社会」の大切さを訴えた。

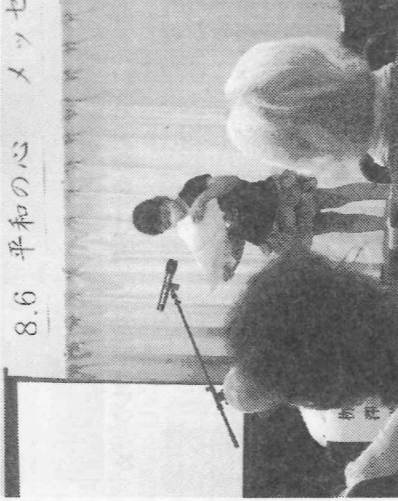
この日は、施設利用者・曾根原みよ子さんのオカリナ演奏からスタートした。連合婦人会・池田佐代子さんが、原爆の恐ろしさを伝える紙芝居『平和へのちかい』を上演。丸子中央小3年・西ノ原光さんが作文『戦争は、もうやらないで』を発表し、家族、友だち、命を大切にして戦争のない明るい社会になるようにと祈る。



上田高2年・今吉七海さんは、学校で立ち上げたフードバンク活動の状況を紹介。「世界的規模で考え、世界的規模で行動す

同会通所者の翠川美世さんが、自身の大事故による障がいにもめげず「大丈夫だよ」という母の声に励まされ、力いつ

エンディングで風の『ふるさと』を歌って踊る



8.6 平和の心メッセージ

作文『戦争は、もうやらないで』を発表する西ノ原さん

い自分の言葉でストレートに、平和の大切さと生きる思いを投げかける珍しい「コンサート」。会場を埋めた約80人の参加者は、平和と命を守る大切さを若者や地域住民に受け継いでいくこと、身近な平和は地域で支え合い人権を守り生きていくことと確信し、支え合う地域をつくっていく思いを新たにしました。

実行委員長の藤多梨里香さん(長大2年)は「戦争体験や中間の作文詩、意見を聞いて命の大切さと人権の尊さを再認識し、誰もが大切にされる社会をつくっていききたい」とあいさつ。取材には「参加できたのがうれしい」とし、「平和の尊さを次の世代につなげていきたい」と話した。



「べと」のメンバーが指導した



「固い」と粘土を潰す子どもたち

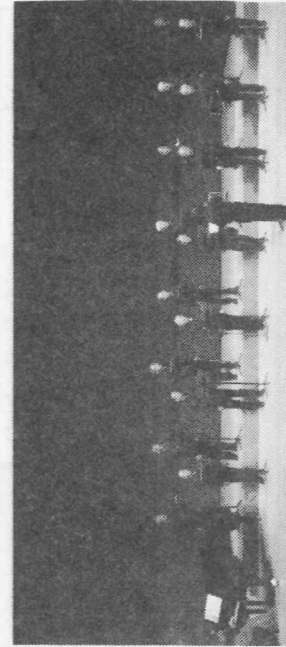
東御市

火のアートフェスタで学校陶芸教室

東御市の「火のアートフェスタ」(10月8日、10日開催)としてこのほど、赤津保育園で陶芸教室を開催する予定だ。

室を開催。年長園児ら約30人が、粘土で壁飾り作りに取り組んだ。壁飾りは火のアートフェスタ期間中に、市内芸術むら公園の登り窯で焼成するもの。学校陶芸教室は市内の幼・保育園、小学校、中学校の園児・児童・生徒らを対象に行い、子どもらの作品500点以上を制作。一般の陶芸教室も開催し、その作品も焼成する予定だ。

市文化・スポーツ振興課・花岡峻哉さんは「北御牧は昔から陶芸文化がある。火のアートフェスタは登り窯で三日三晩作品を焼成し、文化を感じてもらえる圧巻のイベント」と紹介する。また「陶芸教室では子どもの時から地域の文化に触れ



上田地域で活躍する男声合唱団「メンネルコール我謝(がしや)」(柴田隆一団長、16人)の第6回サマーコンサートは8日、上田市のサントミューゼ大ホールで開かれた。

て、大事にしよう」とともに文化芸術を身近なものに感じてほしい」と話した。この日は、市内の陶芸グループ「べと」のメンバーが講師となり手本を示すと、子どもらは球状の粘土を潰して薄い円盤状の壁飾りの形を作る。「けっこう固い」と一生懸命に体重をかけて粘土を潰しながら、「楽しい」とみな笑顔だ。その後、名前や自由に絵を描いて壁飾りを完成させた。制作した作品は今後、乾燥・養焼きなど行つてフェスタ当日は本焼成を行う。

クリニック岡田 (内科・循環器内科・心臓血管外科) 診療時間 月火水木金土 午前9:00~12:00 午後3:00~5:00

北国街道柳町「醸子」伝統の地酒 純酒 きれいな 龍蔵 銘酒 北国街道柳町「醸子」伝統の地酒

信州最上味噌 トーシン トーシンみそ 創業明治45年 東信醸造株式会社 信州上田大屋駅前